

実力テスト

発展

3章 2次方程式

① 2次方程式とその解き方



得点

点

1 次の方程式を解きなさい。

【10点×10=100点】

(1) $x^2 = -4x + 5$

〈近畿大附広島高福山〉 (2) $(x-2)(x+2) = 6x - 13$

$x^2 + 4x - 5 = 0$

$x^2 - 4 = 6x - 13$

$(x-1)(x+5) = 0$

$x^2 - 6x + 9 = 0$

$x = 1, -5$

$(x-3)^2 = 0$

$x = 3$

(3) $(x+1)(x-3) = 3(x+7)$

$x = 1, -5$

(4) $(x+2)(x-4) = -2(x+2)^2$

$x = 3$

$x^2 - 2x - 3 = 3x + 21$

〈八王子高〉

$x^2 - 5x - 24 = 0$

$3x^2 + 6x = 0$

$(x+3)(x-8) = 0$

$x(x+2) = 0$

$x = -3, 8$

$x = 0, -2$

(5) $(x+1)(x-5) = 4$

$x = -3, 8$

(6) $2(x-8)^2 - 10 = 0$

$x = 0, -2$

$x^2 - 4x - 5 = 4$

$(x-8)^2 = 5$

$x^2 - 4x - 9 = 0$

$x - 8 = \pm\sqrt{5}$

$x = \frac{-(-4) \pm \sqrt{(-4)^2 - 4 \times 1 \times (-9)}}{2 \times 1}$

$x = 8 \pm \sqrt{5}$

$= \frac{4 \pm 2\sqrt{13}}{2}$

$= 2 \pm \sqrt{13}$

$x = 2 \pm \sqrt{13}$

$x = 8 \pm \sqrt{5}$

(7) $4(x^2 - x + 2) - 2(-x^2 + 3x + 2) = 0$

〈岡山白陵高〉

(8) $\frac{3}{2}x^2 - x = 2x^2 + 2x - \frac{1}{2}$

〈白陵高〉

$3x^2 - 2x = 4x^2 + 4x - 1$

$4x^2 - 4x + 8 + 2x^2 - 6x - 4 = 0$

$x^2 + 6x - 1 = 0$

$6x^2 - 10x + 4 = 0$

$x = \frac{-6 \pm \sqrt{6^2 - 4 \times 1 \times (-1)}}{2 \times 1}$

$3x^2 - 5x + 2 = 0$

$= \frac{-6 \pm 2\sqrt{10}}{2}$

$x = \frac{-(-5) \pm \sqrt{(-5)^2 - 4 \times 3 \times 2}}{2 \times 3} = \frac{5 \pm 1}{6}$

$= -3 \pm \sqrt{10}$

$x = \frac{5+1}{6} = 1, x = \frac{5-1}{6} = \frac{2}{3}$

$x = 1, \frac{2}{3}$

$x = -3 \pm \sqrt{10}$

(9) $(2x-1)^2 - (x+2)(x-2) = 2x^2 + 9$

〈三田学園高〉

(10) $\frac{x^2 - 1}{4} - \frac{2x - 5}{3} = \frac{x^2 + 5}{6}$

〈帝塚山高〉

$3(x^2 - 1) - 4(2x - 5) = 2(x^2 + 5)$

$4x^2 - 4x + 1 - x^2 + 4 = 2x^2 + 9$

$3x^2 - 3 - 8x + 20 = 2x^2 + 10$

$x^2 - 4x - 4 = 0$

$x^2 - 8x + 7 = 0$

$x = \frac{-(-4) \pm \sqrt{(-4)^2 - 4 \times 1 \times (-4)}}{2 \times 1}$

$(x-1)(x-7) = 0$

$= \frac{4 \pm 4\sqrt{2}}{2}$

$x = 1, 7$

$= 2 \pm 2\sqrt{2}$

$x = 2 \pm 2\sqrt{2}$

$x = 1, 7$

実力テスト

発展

3章 2次方程式

② 2次方程式の利用



得点

点

- 1 a は正の数とします。 x の2次方程式 $x^2 + (2a+3)x + 5a = 0$ の解の1つが $x = -a$ のとき、 a の値と他の解を求めなさい。

〈弘学館高〉 [12点×2=24点]

考え方 x に $-a$ を代入すると、 $a^2 - a(2a+3) + 5a = 0$

$$a^2 - 2a = 0 \quad a(a-2) = 0 \quad a > 0 \text{ より } a = 2$$

$$\text{よって, } x^2 + 7x + 10 = 0 \quad (x+2)(x+5) = 0 \quad x = -2, -5$$

 $a = 2$ 他の解 —5

- 2 連続した3つの正の偶数があります。最小の偶数と最大の偶数の平方の和は、真ん中の偶数の平方より108大きくなります。この3つの偶数の和を求めなさい。

[20点]

考え方 連続した3つの正の偶数を $2n-2, 2n, 2n+2$ とすると、

$$(2n-2)^2 + (2n+2)^2 = (2n)^2 + 108 \quad n^2 = 25 \quad n \geq 2 \text{ より } n = 5$$

3つの偶数は 8, 10, 12 で、これは問題に適している。 3つの偶数の和は $8+10+12=30$

30

- 3 長さ 52 cm の針金を2本に切り、それぞれを折り曲げて大きさの異なる正方形を2つ作ると、2つの正方形の面積の和は 97 cm^2 でした。小さい方の正方形の1辺の長さを $x \text{ cm}$ とするとき、次の問い合わせに答えなさい。

[10点×3=30点]

- (1) 大きい方の正方形の1辺の長さを x を用いて表しなさい。

考え方 小さい方の正方形の周の長さは $4x \text{ cm}$ だから、

大きい方の正方形の1辺の長さは $(52-4x) \div 4 = 13-x$

(13-x) cm

- (2) x についての2次方程式をつくりなさい。

 $(13-x)^2 + x^2 = 97$

- (3) 2つに切った針金のうち、短い方の針金の長さを求めなさい。

考え方 $2x^2 - 26x + 72 = 0 \quad x^2 - 13x + 36 = 0 \quad (x-4)(x-9) = 0 \quad x = 4, 9$

小さい方の正方形の1辺の長さは 4 cm で、これは問題に適している。

16 cm

- 4 縦が $x \text{ cm}$ で、横が縦より 6 cm 長い長方形の紙があります。この紙の4すみから、1辺が 3 cm の正方形を切り取り、ふたのない直方体の容器を作ると、容積が 30 cm^3 になりました。このとき、 x の値を求めなさい。

[26点]

考え方 直方体の容器は縦 $(x-6) \text{ cm}$ 、横 $x+6-6=x$ より $x \text{ cm}$ 、高さ 3 cm だから、 $3x(x-6)=30 \quad x^2 - 6x - 10 = 0$

$$x = \frac{-(-6) \pm \sqrt{(-6)^2 - 4 \times 1 \times (-10)}}{2 \times 1} = \frac{6 \pm 2\sqrt{19}}{2} = 3 \pm \sqrt{19}$$

$$x > 6 \text{ より } x = 3 + \sqrt{19}$$

$$x = 3 + \sqrt{19}$$

実力テスト

発展

3章 2次方程式

③まとめの問題



得点

点

- 1 次の方程式を解きなさい。

$$(1) (x+2)^2 - 169 = 0$$

$$(x+2)^2 = 169$$

$$x+2 = \pm 13$$

$$x+2=13 \text{ より } x=11$$

$$x+2=-13 \text{ より } x=-15$$

$$(2) (x-12)(x-2) = -3x$$

$$x^2 - 14x + 24 = -3x$$

$$x^2 - 11x + 24 = 0$$

$$(x-3)(x-8) = 0$$

$$x=3, 8$$

【10点×4=40点】

〈淑徳高〉

$$(3) (3x-2)^2 = 5(x-1)(x-2) - x$$

$$9x^2 - 12x + 4 = 5(x^2 - 3x + 2) - x$$

$$4x^2 + 4x - 6 = 0$$

$$2x^2 + 2x - 3 = 0$$

$$x = \frac{-2 \pm \sqrt{2^2 - 4 \times 2 \times (-3)}}{2 \times 2}$$

$$= \frac{-2 \pm 2\sqrt{7}}{4} = \frac{-1 \pm \sqrt{7}}{2}$$

$$\underline{x=11, -15}$$

$$(4) (2x-3)^2 + 6(2x-3) + 5 = 0$$

$$2x-3 = A \text{ とおくと, } A^2 + 6A + 5 = 0$$

$$(A+1)(A+5) = 0$$

$$(2x-3+1)(2x-3+5) = 0$$

$$(2x-2)(2x+2) = 0$$

$$x=1, -1$$

$$\underline{x=3, 8}$$

$$\underline{x=1, -1}$$

- 2 2次方程式 $x^2 - 5x + a = 0$ の1つの解が $x=2$ で、もう1つの解が2次方程式 $x^2 - 2bx + 3b = 0$ の解になっているとき、 a と b の値をそれぞれ求めなさい。

〈日本大第一高〉 【10点×2=20点】

考え方 $x^2 - 5x + a = 0$ に $x=2$ を代入すると、 $4 - 10 + a = 0 \quad a = 6$

$$a=6 \text{ より } x^2 - 5x + 6 = 0 \quad (x-2)(x-3) = 0 \quad x=2, 3$$

もう1つの解は $x=3$ だから、 $x^2 - 2bx + 3b = 0$ に代入すると、

$$9 - 6b + 3b = 0 \quad b = 3$$

$$a = 6$$

$$b = 3$$

- 3 連続する3つの正の奇数があり、最も小さい数と最も大きい数の積は真ん中の数の4倍より73だけ大きいとき、この3つの奇数のうち、真ん中の数を求めなさい。

〈山手学院高〉 【20点】

考え方 真ん中の奇数を x とすると、連続する3つの正の奇数は $x-2, x, x+2$ と表されるから、

$$(x-2)(x+2) = 4x + 73$$

$$x^2 - 4x - 77 = 0 \quad (x+7)(x-11) = 0 \quad x = -7, 11$$

x は3以上の奇数だから、 $x=11$ これは問題に適している。

11

- 4 次の2つの2次方程式①、②が共通な解をもつとき、整数 a の値を求めなさい。

〈清教学園高〉 【20点】

$$x^2 - x - 12 = 0 \quad \cdots ①$$

$$2x^2 + ax + 4 = 0 \quad \cdots ②$$

考え方 ①の2次方程式を解くと、 $(x+3)(x-4)=0 \quad x=-3, 4$

$$x=-3 \text{ を } ② \text{ に代入すると, } 18 - 3a + 4 = 0 \text{ より } a = \frac{22}{3}$$

$$x=4 \text{ を } ② \text{ に代入すると, } 32 + 4a + 4 = 0 \text{ より } a = -9$$

a は整数だから、 $a = -9$

$$\underline{a = -9}$$